

第2回北谷小学校・高城小学校 検討委員会 会議録

日 時 令和5年2月14日（火）午後7時00分～午後8時00分

場 所 北谷コミュニティセンター

参加者 北谷委員3名、高城委員3人

事務局 教育長ほか3人

1 開会

2 開会あいさつ

3 検討委員会（1月19日）会議録について（事務局説明）

- ・既に委員配布した1月19日の検討委員会会議録の修正箇所、委員等表記の確認。
- ・今後の検討委員会の会議録については、個人名等の個人情報削除して委員配布、ホームページで公開していくことを確認。

4 協 議

（1）統合準備委員会設置要綱の最終確認（事務局説明・別紙資料①）

質疑なし

（2）校名・校章・校歌について（学校教育課長説明・別紙資料②）

<質疑>

北谷委員	成徳・灘手の校名募集の開始日はいつからでしたか。
事務局	3月の終わりごろ、4月には配布しました。
事務局	3月20日だったと思います。子どもたちに持ち帰らせました。
北谷委員	成徳・灘手の事例を言えば、旧校名は使わないは大原則だし、俗称の「ぬのこ谷」とか「しむら」ももちろん入る。その上でさっき言われたような歴史とか現在・未来・地域性とかでいいと思うし、同時に採用したものについての理由、採用しなかったものについての理由、これも公開するということがあれば、ハレーションは少なくなるのではないかなと思う。ただ全国公募まではしなくてよいのではないかな。いろんな方と話をすると、成徳・灘手問題である意味、冷やかしや、どうでもいいような名前を挙げてくる方がありはしないかという心配があるので、全国公募はしない方がいいのではないかな。せいぜい成徳・灘手・明倫のように市内在住者ぐらいか、関金のように関金地区、そこはこだわるのではないのでしょうか。かえってそこを考えれば、北谷・高城の住民、子ども達に限ると、かえってまたハレーションが起こってしまってブレが付きやすい可能性があるのでは、すんなりと市民対象にした方がいいのではないかなというように考えます。 時期は、知事選、県議会選挙が終わった4月以降に公募、1か月の公募の期間を設けておられるので、最初の会は連休明けかな。住民合意に1か月必要という気がします。個人的には6月議会で設置条例を出してほしいという思いがあるので、そうすればぎりぎりかなと思います。6月議会でなければいけないことはないけども早い方がいいだろうと。ぎりぎり今回の成徳・灘手のような、開校までに時間が無いような話はいけないので。
事務局	募集期間を1か月より少し短くさせてもらえれば、おっしゃるように5月の連休が動けないので、連休までにこの名前までということが出来れば、今言われる6月の議会には出せる準備がなんとか間に合うのではないかなと思います。1か月の募集期間が5日間短くなっても、そんなには変わらないと思います。その辺をどのようにお考えになりますか。

北谷委員	いいとは思いますが。一般の住民が、悪い対比になったら困るなど。小鴨と上小鴨の場合はすんなりといくとは思いますが、この場合はまるっきり谷筋が違うので、どうしても旧来の今の名前とか、地域の俗称とか使うと、それこそ余分な火種になってしまい、本末転倒な話になる可能性がある。そこを防がないといけないということが最大の使命だと思う。実は高城の皆さんとの話で言うと、名前が決まらなかったことが心配という前提で言うなら、運動会が5月じゃないですか。ぎりぎりだったら運動会で着る体操服に名前が入らない、そんなことを想定すれば、体操服はそれぞれ地域で持っているお金で、一人2着ぐらいはプレゼントするというようなことまで用意して準備してかかった方が、親からの不満や心配もないだろうし、いろいろな意味で、そういうことでは手立てを考えていかなければいけないと思います。
事務局	ありがたいです。
北谷委員	その上で校名問題は、新しい学校を作るという明治の初めのころの時代であっても、どの時代であっても子どもたちにも学ぶ機会を与えなければいけないということで高い志で創立したわけだから、それを受け止めて我々自身が新しい学校を作っていくことにすれば、今回みたいなトラブルはないと思っています。例えば4月10日から4月末までの20日間ぐらいの募集期間でよいだろうか。
北谷委員	4月末で決めれば、連休が空いても大丈夫ですか。
事務局	大丈夫です。
北谷委員	大丈夫と言うか、出す人は出すし、遅くまで延ばしても同じだと思う。事前にしますよという宣伝を行っておけばよいのではないかと。10日に募集しますよということはずっと前から伝えて、その代わりに募集は10日からということを確認しておけばどうか。10日に発表してしまうことになるとちょっと。
北谷委員	4月10日に受け取るのではなくて事前予告。
事務局	それと、準備委員会の日程も決めていただければ。今カレンダーを見たら5月1日、2日は勤務ができるし、大きな連休にはならないので作業ができます。
事務局	連休明けすぐに会を持っていただければ。
事務局	成徳・灘手の場合も20日で締切って4月の一番終わりの週に統合準備委員会を開催しています。
委員	正味28日ですね締切が。28日の金曜日ですね土日を除いて。
事務局	そうなると思います。
北谷委員	いいではないか。
委員	事前予告は市報とかですか。
事務局	子どもさん経由で家庭に配ってもらってはどうか。
事務局	市報はちょうどタイミングがよくない。
事務局	3月15日、16日、17日あたりが締切になる。
北谷委員	統合するので、いいのではないかと、市報掲載については。議論の過程と市報の印刷の関係のミスマッチで掲載出来ませんと説明すればいいのではないかと思う。
事務局	では、チラシを作って市報に同梱して配布するということがよろしいですか。4月の市報に募集要項を同梱する方向で。
北谷委員	とにかく余分なクレームがつかないようにしたい。
事務局	公募の範囲は、市内でいいですか。市内となれば子どもさん経由で保護者に配布し、コミュニティセンターや配ってもらえるところには配布します。4月の市報同梱も間に合います。
事務局	校名についてはよろしいでしょうか。では、事前予告と市報同梱ということで旧校名は使わない、俗称も使わない、公募は市内在住者、そして募集期間は4月10日から始めて28日までということ。そのような形で次回に統合準備委員会の方でたたき台は

	出せるかと思います。
事務局	スケジュールも含めて、こちらから出させてもらってよいでしょうか。（異議なし）
事務局	続きまして、校章と校歌についてであります。＜以下資料別紙②の説明＞ 成徳・灘手の場合は教育委員会の方でということで、デザインの長けた方をお願いしました。公募の形になるとその中から選ぶという可能性があるかと思います。気に入らないときはどうするかとか。
北谷委員	任せます。
事務局	任せていただくという声が出ていますが。
北谷委員	意見が出ませんわ。
事務局	任せていただけるのであれば、複数の案を依頼することは可能です。校章はここところはもう少しこうならないかとか色の使い方だとか、そういうことで微調整はさせていただくことは可能です。ただ、校歌は歌詞はこの方、曲はこの方となるのでほぼほぼ変更は出来ないと思います。歌詞を作ってもらう時は、子どもたちの新しい学校への願いをアンケートで取って、その意味が込められた歌詞をお願いしますということで依頼しましたので、可能なら倉吉市内、無理なら中部地区の中でこの北谷や高城をよく知っておられる方をお願いできるといいなと思っています。
北谷委員	どのくらいの期間があれば出来るのか。
事務局	歌詞は結構時間がかかれました。正味2、3か月は悩まれたと思います。作曲の方は慣れておられる元中学校の音楽の先生にお願いしましたので、ひらめいたらすぐ作ったと言われました。その後の調整には何週間かかかっておられますけども、依頼する方にもよります。
高城委員	旧制中学校の校歌なんかは、どれもほぼ一緒だ。作詞や作曲についても、すごく流行みたいのがある。
北谷委員	作詞が先に来るのか、作曲が先ですか。
事務局	作詞が先です。
事務局	成徳と灘手では5、6年生の児童にこういう思いや願いを入れてほしいということ募集して入れさせてもらいました。
事務局	作詞の方は、「うん」と言ってもらうまでにかかなり時間がかかった。方向性が自分の中で見つからないと受けられないからということで、何とかかなりそうですということで正式に受けてもらった。
事務局	詞を作ってもらう時に、文字数の事があり、1番のワンフレーズの文字数、2番のワンフレーズの文字数がほぼほぼ合っていないと歌にならないということで、詩を作ってもらうのはかなり難儀だと思います。
事務局	検討委員会の方では、教育委員会の方に一任していただくということでよろしいでしょうか。
北谷委員	詞の方がたぶん先ということですが、詞を頼まれる時に何か最初の基本みたいなことを提示するのか。というのは、北谷小と高城小と比べるとすごく違うんです。それは最初の詞をどうするかということから違ってくると思う。そういうのをどうするのか。
事務局	今回は統合する3つの小学校の校歌を持って行かせてもらって、それぞれこのような歌詞ですということで持って行き、また最近の新しくなった学校のものも持って行って、今はこんなものが多いですと紹介させていただいてイメージを作ってもらいました。3つの小学校で活用できる言葉は使いたいなということも言われたりして、その辺も取り入れてもらいました。
事務局	確かにおっしゃるとおり、何もないところからお願いしますと言われても難しいですね。

北谷委員	その人の、その時の気持ちから北谷小学校方式になっちゃうのか、高城小学校方式になるのか、すごく違いがある。
事務局	令和の時代の新しい学校ですから、男子や女子というような言葉は使わないということは意識されました。「我らが」とか、「私たちが」とかいう言葉に代わっています。
事務局	我らも使わないで、「みんな」とか。
事務局	新しい成徳小学校の歌詞は、本当によい歌詞を作ってもらったと思っています。
事務局	先生から学ぶのではなく、自分たちから学んでいくという歌詞になったり、1番は人権のこと、人として大事なこと。2番は地域への広がりとか世界への広がり、3番目は先生から学ぶのではなく、自分から友達と一緒に学び合って未来を開いていこうと言う歌詞にしています。
北谷委員	中身の問題ではなくて、新しい学校名の時には設置要綱も改正するが、それ以上に多数決で決めなければならないような事態の時には一度立ち止まる。決めない。概ね8割ぐらいの皆さんが、委員の約20人近い方が概ねこれでいいなという時に、せいぜい決めさせていただくということを内部で決めておけばいいのではないかと思います。実際にそうしようと思う。
事務局	本当におっしゃるとおりだと思います。
事務局	このような方向性ということで統合準備委員会の方に出ささせていただければと思います。統合準備委員会の方でもご意見がありましたら伺って進めさせていただければと思います。では校名・校章・校歌についてよろしいでしょうか。（異議なし了承）

(3) 第1回北谷小学校・高城小学校統合準備委員会について 別紙資料③説明

<質疑>

北谷委員	第1回統合準備委員会の中で3番、4番ここは確認ですが、5番の役員候補の選出で、時間を取るのはいらないので、ずっと進めてしまって、あとの話をきちんとして、具体的な話の方をしてもらうようにしたい。
事務局	準備委員会の委員の依頼文はもう出しているか。
事務局	委員リストを出していただければすぐに出せます。
高城委員	高城は、今日の会に間に合うように小学校保護者と保育園保護者に依頼していたが明日で小学校の方は決まるということで、一応4名中3名が決まっている。4名が決まってから出したいという保護者側からの意向がありますので、それが決まり次第に候補者を出します。北谷さんの方も決まっているということですね。
北谷委員	北谷の方はもう既に決まって名簿を作成していますが、まだ字句が正しいかどうか分からないので送っていないです。でも出来ています。
北谷委員	小学校は男女が2、2か。
高城委員	そのように依頼しています。
高城委員	明日決まるのか。
高城委員	明日、PTAの会合で正式に決まります。
事務局	地区の会でこういう方を委員にという承認を得ないといけないとおっしゃっていただきましたが。それは大丈夫ですか。
高城委員	この方向でということで2月10日の予算総会で承認を得ています。
高城委員	高城は2月10日に一発で決まりましたから。
事務局	依頼自体は2月末にお願いしていましたが、早く提出いただければ依頼ができます。字句を確認されてからで結構です。

事務局	場所の方はどちらで開催しましょうか。北谷、こちらでいいですか。
事務局	もう一つ会議室があれば。
事務局	大会議室と2階の会議室でよろしいですか。第1回の統合準備委員会はこの形と、校名の募集についても提案ができると思います。次の資料もご覧ください。

5 その他

事務局	その他の内容に入ります。北谷と高城の両地区保護者の意見を載せています。やはり書いてあることは成徳・灘手と同じ問題が起こらないようにと心配の声が非常に多かったかなと思います。
高城委員	ある意味意見が固まっていいですね。進行しやすいと言うか。みんなの意見がわりとそこに固まって。
事務局	このようなご意見が集まっているということで、また今後の参考にしていただけたらと思います。なお、このご意見については、資料の最後に付けていますように、保護者の方に配布させていただきました統合検討委員会だよりの表面の一番下にQRコードをつけています。こちらの方でいただいた意見です。統合検討委員会だよりは全保護者に配布させていただいております。地域住民の方には3月号の市報で、2地区に全戸配布ということでQRコードの無いものを配布する予定です。
事務局	本日の内容を少し入れ込んで、皆さんに確認させていただいて配布する予定です。
事務局	今週の木曜日が締切です。この形で少し加えたものを代表の方に送らせていただいて事前に見ていただいてから、3月に配布することになります。
事務局	ご協力をお願いします。
北谷委員	保護者の意見はまだ来るんですね。
事務局	可能性はあります。
事務局	お便りの発行や説明会のたびに來ます。小鴨と上小鴨は統合準備委員会のメンバーが回答を返される取り組みをされています。
事務局	両地区の保護者の皆さんへの合同の説明会でもよいということではとお話しましたが、第1回の統合準備委員会の方向がどこまで進むかわかりませんが、今計画されていることが概ね進めば、1回目の準備委員会が終わったあたりで一度、保護者さん向けに開催した方がよいと考えています。その辺についても第1回の統合準備委員会の時にまたご意見いただいて、どこにどういう風に説明していくとかご心配されていることを避けるためにやっていきたいと思っています。
北谷委員	統合準備委員会の時にでも発表ができればよいが、いついつ説明会しますと。別々にする一緒にするかもあると思うが。もう決めてやった方がいいのでは。あとは来るか来ないかの話。
事務局	公募のことも3月中にアナウンスが出来ると思い、そうすれば保護者の方にも先にお伝えができると思います。
北谷委員	その他のところで言おうと思ったが、各部会の所掌事項に関することですが、先回も申し上げたが、新しい学校を作っていくことが最大の課題なわけですが。そのことから総務、学校教育、PTAで所掌事務の範囲でいけば、教育内容に関して学校教育部会の所掌の範囲のみでやられるとどうかなということが私にはあって、例えば総務部会でも教育内容について議論出来るというような幅が持てないものか。さっき言ったように、北谷からは小学校がなくなる、高城には上福田に新しい学校ができる。大前提ですよ。最近の困りごとで言えば子どもたち自身が、自らの言葉で自らの事を表現できない。つまり悪い事例では極めて淡泊、あるいは暴力的になってしまうということ。例えば、子どもたち自身に自分の言葉で思いが話せるような、言葉を取り戻すと

	いう、そういうことが今の時代に必要だと思っていて、そんなことを決して開校真近でなくて、2年もかけて上福田に新しい学校を作っていくことを大人のレベルで議論することが必要だなど、所掌事務についての議論だけど、これだけではなく地域学校委員会のことも議論できる。というようにしていくとか考えていくには、学校教育部会ではなくて例えば教育内容に関することについては総務部会でも議論できるとよいと思うが。
事務局	両方に明記するということですね。成徳・灘手についても原案は学校で作りましたが、総務部会にもそれをお示しして、PTA部会にもお示しして、ご要望なり修正意見があればお願いしますという形にしました。
事務局	成徳・灘手の時にも学校教育に関することも全体の会でも当然話し合ったりしていますし、総務部会でも話をしています。そのあたりも留意していきたいと思います。
事務局	分掌の中にも加えていた。地域学校委員会の事もかなり話題になっていました。
北谷委員	地域学校委員会のメンバー構成について再考してもらえないか。今の規模だったら少なすぎると私は思う。
事務局	新しい成徳の場合は現在の両校の地域学校委員さんが初年度はそのまま入ってもらって学校の様子をよくよく見てもらおうということで落ち着きました。おっしゃるように人数を増やしてということであればそれは可能ですし、事務局の方が示しているのは概ね8人程度の事でお示ししていますから、それより多くてもこだわりはありません。スタートする時はそれぞれ委員さんが継続ということで、1年経過してみたら人数を調整しようということでもとまりましたので、そのようにして考えていただければと思います。
北谷委員	メンバーの選定に何かルールがありますか。その辺はどうなんですか。
事務局	特に示していなくて校長先生の裁量に任せている。
北谷委員	それには異論はない。
事務局	その他に皆さんの方で何かありますでしょうか。
北谷委員	あえて言えば、設置条例改正の上程時期は6月を想定すればよいだろうか。
事務局	はい。今の話だと6月。もし何かあって間に合わなくても9月の市議会には。
北谷委員	教育委員会の関係ではなくて、地域の住民24人のメンバーがその予定で作業を進めていきたいと思いますということにした方がいいのでは。
事務局	6月目標で動きましょう。
北谷委員	この所掌事務に関することになるが、急いで決めなくてはならない事項とそうでない事項と基本的にありますか。
事務局	スケジュール表を作ります。
事務局	校名が一番急がれます。次に校章となり、校歌は秋頃でも大丈夫です。校名と校章が急ぎます。PTA部会は体操服が何といても急ぎます。
北谷委員	そういうことが事前に分かればありがたい。出来れば2月24日に、委員の初顔合わせをするので、この時にこんなスケジュール感で進むのでということを使った方が早いと思う。
事務局	資料を送るので、使ってもらったらいいです。
北谷委員	何をやるだろうかでは困るので。
事務局	それとあと、何回くらい統合準備委員会に出るのかも気にされますので。
事務局	今回もいろいろ調整していただきましたので、大変スムーズに進みました。
北谷委員	子どもの公募で決めればよいと思うが、大人がこれ出したなというのに、いかにも排除するための理由や、どうもこれは〇〇だなどと読めるものには理由を付るとか。これは子どもからの応募なので、これは採用しないといけないみたいになればいいかなと本当は思うのだが、そういうわけにはなかなかならないだろうけど。

事務局

事前にいろいろと考えていただきまして、大変スムーズな会になりました。また、次回は統合準備委員会となります。今後ともよろしくお願いいたします。